

快適・安心・発展 “DiamondSolution”

DiamondSolution : Optimized , Secure and Progressive



松田 章
Akira Matsuda

日常生活や企業経営の様々な場面へのITの浸透は、いわゆる、ユビキタス社会に向かう大きな潮流となり、その勢いをますます加速させ続けている。IT利活用の裾野(すその)の広がりには、場所と時間の制約を越えて人と人、人と物、又はやがて物と物までに至り、利便性豊かな社会の到来が期待されている。一方で、膨大な情報量の管理やセキュリティの確保等、確実にITの恩恵を支える備えの重要性も日々、高まっている現状である。

社会の変化が新たなIT利活用ニーズを生み、IT利活用が社会に与える変化との相互作用は今後も絶え間なく進展するものと考えられるが、お客様のニーズと進展する各種テクノロジーの最適な融合を目指すことは、常に忘れてはならないことである。

これまでお客様の経営戦略に基く企画・構想段階からシステム構築・運用・保守に至るITライフサイクル全般を通したワンストップ・サービスの提供を基本として最先端の製品、システム、運用保守サービスを各種業種向けITシステムの豊富な経験とEA(Enterprise Architecture)の考え方を基に、ITシステムビジョンとして“コンサル&ソリューション”“トータルセキュリティ”“データセントリック”“ユビキタスネットワーク”“サポート&サービス”の5つの重点分野に体系化し、その拡充に努めてきた。

このITシステムビジョンが目指す付加価値は、お客様との共創による経営スピード、ITガバナンス、顧客満足にかかわる“快適”、セキュリティ、高信頼性、コンプライ

アンスにかかわる“安心”、さらには、快適と安心を基盤とした全体最適化、変化への対応、事業継続性にかかわる“発展”の実現を図るものである。音楽にたとえれば、心地良いメロディー、テンポの良いリズム、響き渡るハーモニーといったところであろうか。

このビジョンを掲げて約1年が経過したところであるが、今回、当社のインフォメーションシステム事業を担うグループ各社の強みや持味を分かりやすく整理し、お客様の複合ニーズに柔軟に対応可能な最新の技術と三菱電機が持つ“ものづくり”のノウハウを理解しやすく提供することを目指し、新たに「快適・安心・発展 “DiamondSolution^(注1)”」というスローガンとして命名した。

今回の特集号では、このスローガンの下、ITによる快適・安心・発展を目指したお客様との共創による代表的な事例を紹介することとしたが、その多くは、当社情報技術総合研究所内に設置した共創の場である“ITプラザ”においてお客様と上流工程からニーズとシーズの両面で議論を重ねて生み出されたものである。

今後とも更に、研究所を始め、IT関連事業本部との連携を図り、当社の総合力を生かして実績を積み重ね、社会・企業の中で“キラッ”と輝く価値あるソリューションをタイムリーに提供することに尽力していく所存である。皆様の一層の御指導・御支援をお願いし巻頭の言葉としたい。
(注1) DiamondSolutionは、三菱電機㈱の登録商標である。